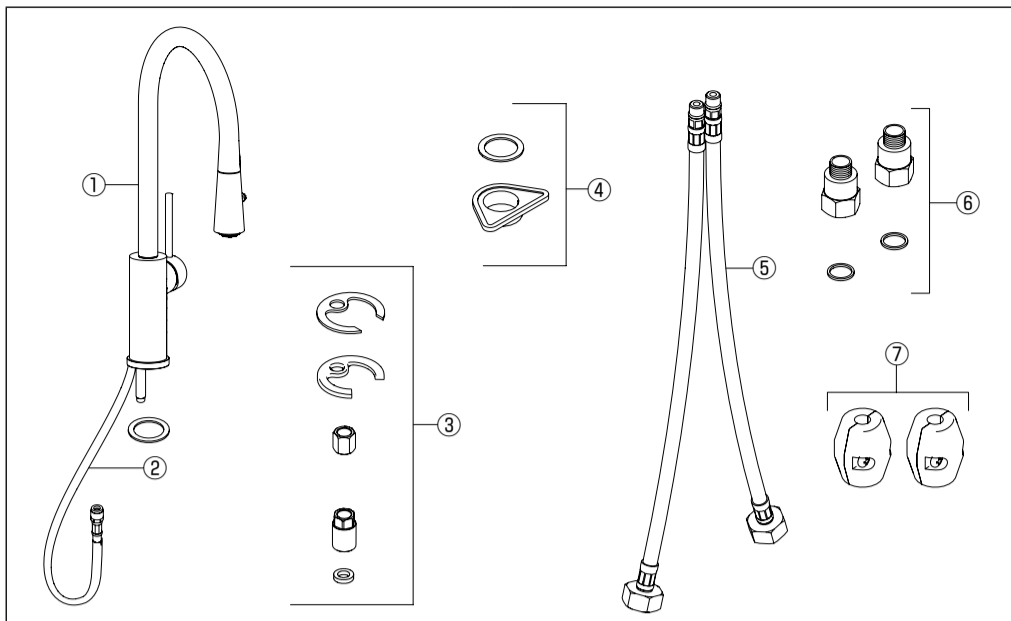




## 5 梱包内容

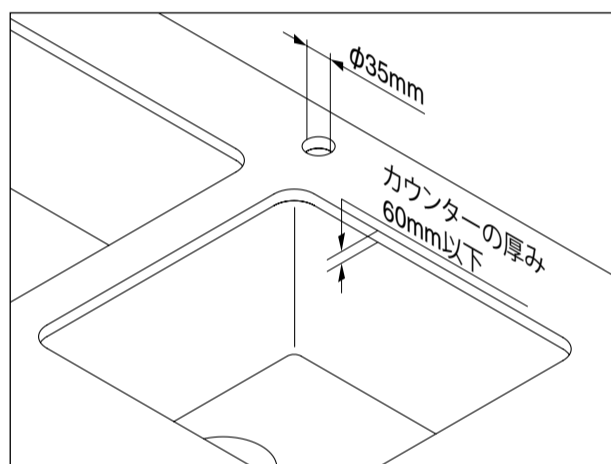
梱包にはイラストのパーツが含まれています。開梱時にご確認ください。



|               |                                |
|---------------|--------------------------------|
| ① 水栓本体        | ⑤ フレキシブルホース（ゴムパッキン付）× 2        |
| ② シャワーホース     | ⑥ 逆止弁アダプター × 2 + G1/2 パッキン × 2 |
| ③ 本体取付金具      | ⑦ 重り                           |
| ④ パッキン+取付用ベース |                                |

## 6 本体取り付けの前に

### 1. 取り付け穴について



水栓取付穴とカウンターの厚みが適合していることを確認してください。

### 2. 給水・給湯管内の清掃について

止水栓を取り付け後、当商品を取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

#### ⚠ 注意

給水・給湯管内の清掃を行わない場合、給水・給湯管内のごみ、砂などがカートリッジ等に詰まり、以下の事象が発生します。

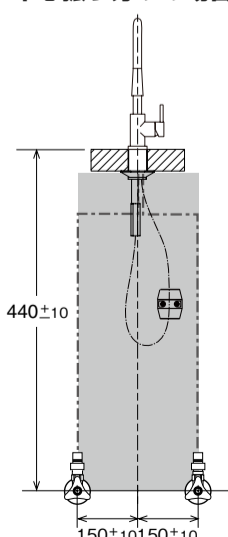
1. 吐水量が少ない
2. 温度調整がうまくできない

**給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。**

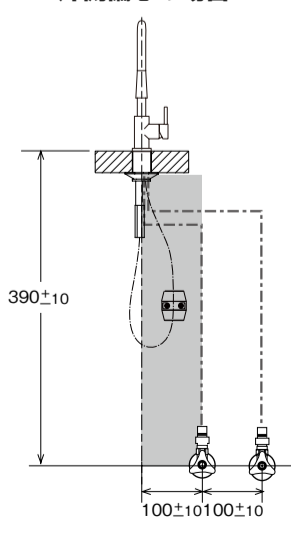
市販のフレキシホースなどとバケツを準備し、止水栓に市販のフレキシホースなどを接続し、止水栓を開閉してフラッシングを行い、給水・給湯管内のごみ、砂などを洗い流してください。

### 3. 給水、給湯の配管について

#### 中心振り分けの場合



#### 片側偏心の場合



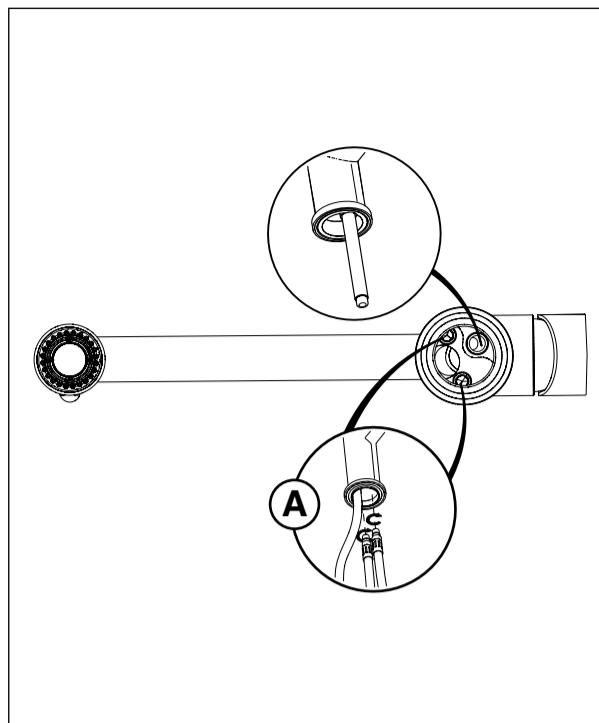
給水管、給湯管がシャワーホース、シャワーホース用重り、及び排水トラップとの干渉を避けるため、各止水栓は下図に従って配置してください。

#### ⚠ 注意

グレーの範囲に給水・給湯のフレキシブルホースが来ないように湯・水の止水栓を配置してください。

## 7 施工手順

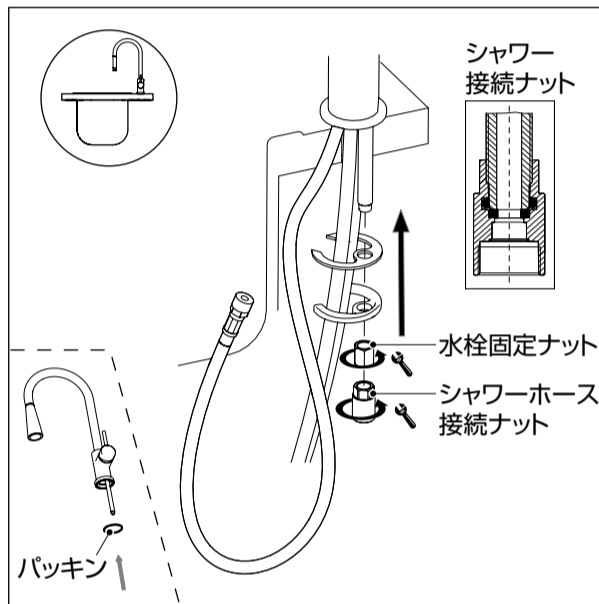
### 1. 本体の取り付け



①フレキシブルホースを時計回りに回し、本体に手締めでしっかりねじ込みます [A]。

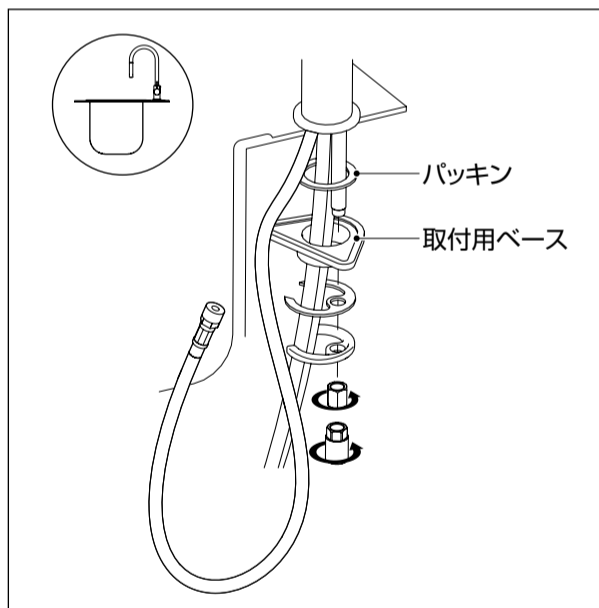
#### ⚠ 注意

- ・あらかじめホースが接続されている場合でも、緩みがないか必ず確認してください。
- ・工具を使って強く締めないでください。Oリングが切れて水漏れの原因となります。



②ホースを取り付け穴に差し込みます。

水栓の向きを正しい位置にして、下から馬蹄型パッキン、馬蹄型ワッシャーをあて、水栓固定ナット、シャワーホース接続ナットを締めて水栓全体がぐらつかないようにしっかり固定します。

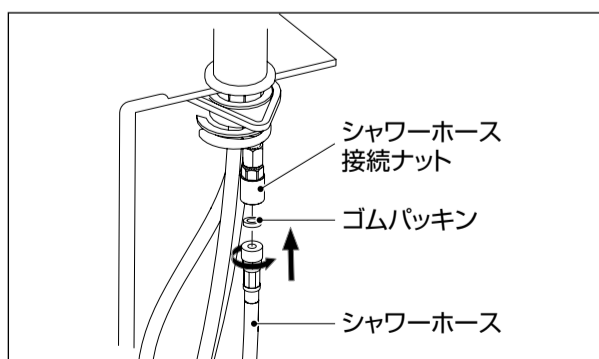


#### ⚠ 注意

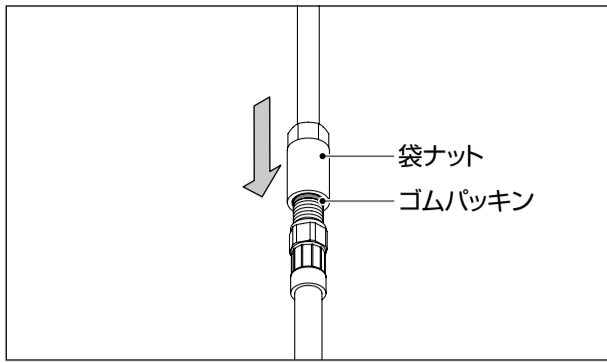
カウンターの厚みが薄い場合は、付属のパッキン及び取付用ベースを図の位置に使用して取り付けてください。

### 2. シャワーホースの接続

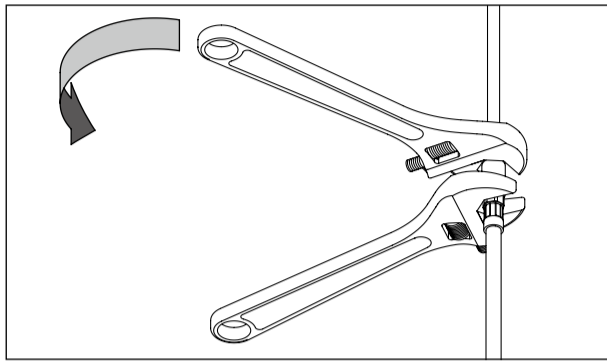
本体から出ているパイプにシャワーホースを接続します。詳細は次の通りです。



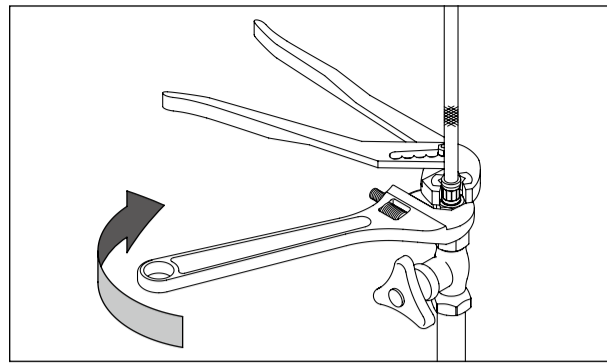
① シャワーホース接続ナットに、シャワーホースを取り付けます。  
※シャワーホース接続ナットとシャワーホースの間にパッキンを入れてください。



② 袋ナットを下ろし、手でしっかり締めます。

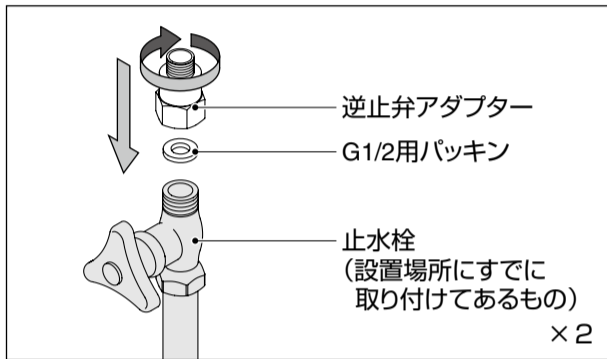


③ 手でしっかり締めた後、シャワーホースがよじれないようにスパナ等で押さえ、袋ナットを1/2～3/4回転増し締めします。締め足りなかったり、締めすぎると水漏れの原因となります。

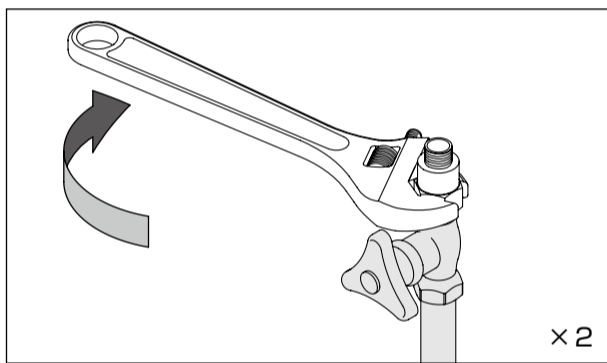


③ フレキシブルホースが動かないようにレンチ等で押さえながらナットをスパナ等で増し締めします。締め付けトルクは目安として(シートパッキン)5～7N・mです。  
※フレキシブルホースを押えずにナットを増し締めすると、本体との接続部が緩み、水漏れの原因となります。

### 3. 逆止弁の取り付け



① 止水栓と逆止弁の間にG1/2用パッキンを入れます。

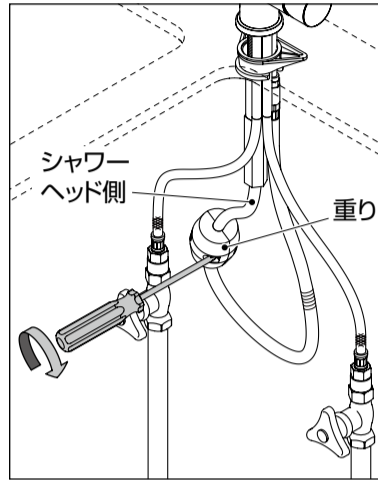


② レンチまたはスパナでしっかり締めます。締め付けトルクの目安は10～15N・mです。

#### ⚠ 注意

- ・過度に強く締め付けるとパッキンが破損します。
- ・一度締めたパッキンは、外してもう一度使うことはできません。

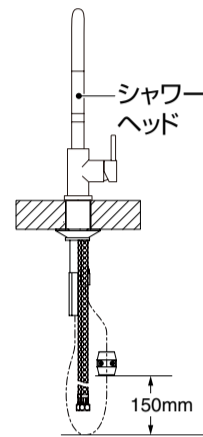
### 5. 重りの取り付け



シャワーホースの最下部から150mmのシャワーヘッド側に重りを取り付けます。

#### ⚠ 注意

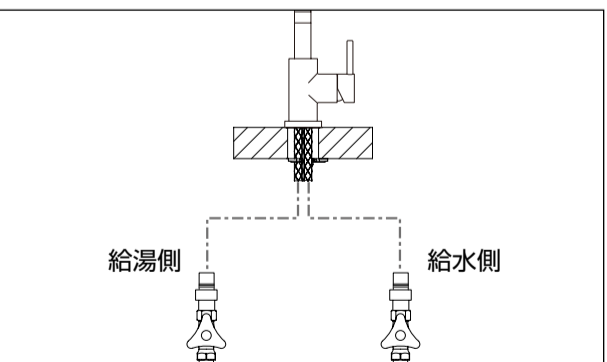
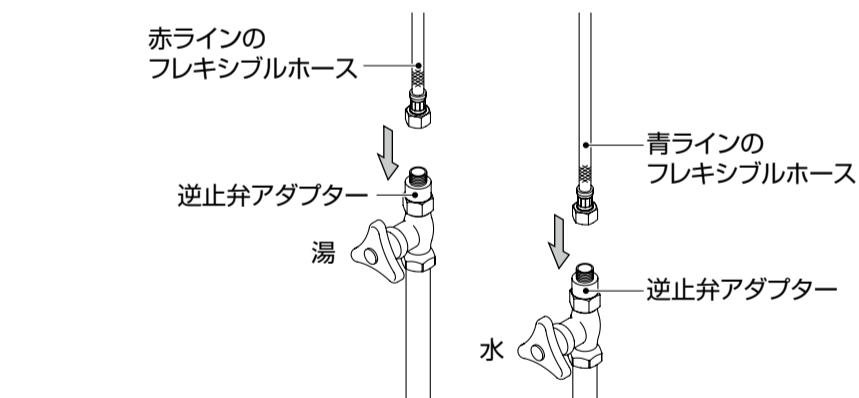
シャワーホースがねじれないように接続してください。



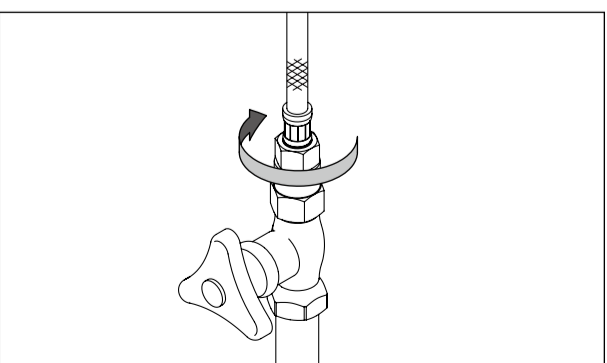
#### ⚠ 注意

重りは必ずシャワーヘッド側に取り付けてください。

### 4. 給湯・給水管の接続



① 正面から向かって左側のフレキシブルホースを給湯側に、もう一方を給水側に接続してください。

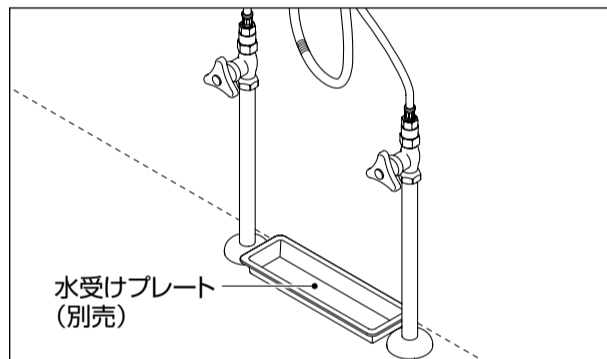


② ナットを手でしっかり締めます。

#### ⚠ 注意

- ・一度締めたシートパッキンをもう一度使うことはできません。新しいものと交換してください。
- ・フレキシブルホースが絡んでいないか確認してください。

### 6. 水受けプレートの設置



まれにシャワーホースを伝って水滴が落ちることがあります。シャワーホースの下に水受けプレートを置いてください。

(別売) 品番：H791-88

## 8 引き渡し前の確認

工事が終了したら、湯・水の止水栓を開け、エアレーターを清掃し、各部に水漏れがないか、動作は正常かを確認してください。

| 現象          | 点検内容              | 処置                    |
|-------------|-------------------|-----------------------|
| 流量が少ない      | 圧力は十分か？           | ☑ 使用条件参照              |
|             | 止水栓は十分開いているか？     | 流量の調節                 |
|             | エアレーターにゴミ詰まりはないか？ | エアレーターの掃除             |
| 水が止まらない     | 配管途中に大きな抵抗はないか？   | 配管の系統を確認する            |
|             | ゴミかみはないか？         | ハンドルと止水栓の開閉でフラッシングをする |
| 希望の温度が得られない | 圧力は十分か？           | ☑ 使用条件参照              |
|             | 流量調節はよいか？         | 止水栓で流量の調節             |
| 水栓本体がガタつく   | ゆるみはないか？          | ☑ -1 本体の取り付け参照        |
| ハンドルがガタつく   | ゆるみはないか？          | 固定ビスを締め直す ※           |

※ハンドルレバーを外した中に固定ビス(φ2.5六角)があります。